

生徒がコロナウイルス陽性者になった場合の対応について R5. 4. 1 版

別紙 1

【生徒の陽性が判明した場合】

- 自己検査で陽性になった（無料のPCR検査・抗原検査含む）
- 医療機関で陽性と診断された

①・②・③ともすぐに

実施してください。

①陽性者健康フォローアップ

センターに登録



②さくら連絡網で学校に報告

- * 発症日と検査日
- * 本人の症状
- * その他

③行動履歴調査用のフォーム

に入力



○フォローアップセンター（又は、保健所・医療機関）から療養期間の指示が届いたら、すぐに、さくら連絡網で学校に報告

○具体的な登校再開の日にちや諸注意等を担任等と確認する（担任等から家庭に連絡をします）

【症状がある場合】

①自宅待機期間

○発症日を0日とし、発症日から7日間経過し、かつ症状軽快後24時間経過するまで

②登校再開時の注意点

- 10日目までは感染リスクが残存するため、
- * 症状は軽快しているが、感染リスク残存に不安がある時は10日間自宅待機してもかまわない(出席停止)
- * 8日目から登校した時は下記を徹底すること
- ・健康観察（Google フォームへの入力）
 - ・感染リスクの高い食事の仕方を避ける
 - ・マスク着用を推奨
 - ・部活動は11日目から参加可

【症状がない場合】

①自宅待機期間

○検体採取日を0日とし、7日間経過するまで

途中で症状が出現した場合は、発症から10日間は感染リスクがあるので、左記に従い自宅待機となる

○ただし、5日目に抗原定性検査キット（薬事承認されたもの）で陰性を確認した場合は、5日間に短縮可

②登校再開時の注意点

○5日目に抗原定性検査キットで検査をする場合

- * 5日目の夕方までに、検査結果を撮影した画像をGメール(y.kojokan@gmail.com)で学校に送信
学校職員の確認後、6日目からの登校とする
- * 7日目までは感染リスクが残存するため、下記を徹底すること

- ・健康観察（Google フォームへの入力）
- ・感染リスクの高い食事の仕方を避ける
- ・マスク着用を推奨
- ・部活動は8日目から参加可

○自宅待機期間中も登校再開後も、毎日忘れずに健康状態を確認し、Google フォームへ入力すること